

令和 6 年度事業計画

令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 3 1 日まで

(事業の趣旨)

道内市町村子ども会育成組織の連合体として、子ども会活動を育成するために必要な事業を行い、もって子どもの社会生活に必要な徳性のかん養及び子どもの健全育成に寄与することを目的とする。

(事業の構成)

本事業は、下記により構成される。

- 1 育成・研修事業
 - (1) 北海道地域子ども会育成研究協議会開催事業
 - (2) 市町村子ども会事務担当者会議開催事業
 - (3) 北海道子連推進研究会事業
 - (4) 北海道地域子ども会リーダー研修会開催事業
 - (5) 研修派遣事業
- 2 体験交流等事業
 - (1) 北海道子どもかるた大会事業
 - (2) 親子ニュースポーツ体験・交流事業
 - (3) 親子で取り組む学習活動事業
- 3 広報事業
- 4 顕彰事業
- 5 その他の事業
 - (1) 安全対策及び北海道子ども会見舞金事業
 - (2) 関係機関、団体との連携
 - (3) レクリエーション講習
- 6 会議の開催

(事業の内容)

すべての事業の開催については現地集合開催を基本とするが、ネット開催、文書開催など柔軟に対応する。

1 育成・研修事業

(1) 北海道地域子ども会育成研究協議会開催事業

各地の子ども会をはじめ、青少年育成会の健全育成に関わる指導者や育成者を一堂に集め、地域における青少年の健やかな育成を図るための研修を行い、現在、抱えている諸問題の解決策や活動の進め方を研究協議する。

期 日： 令和6年11月23日（土）～24日（日） 開催予定

場 所： 羽幌町 中央公民館

羽幌町南6条2丁目16番地1

参加者： 100名

（2）市町村子ども会事務担当国会議開催事業

道内各市町村で子ども会の事務局を担当している方が一堂に会して子ども会活動の進め方や行政との関係などをお互いに検討し、今後の道子連事業のあり方を含め円滑な事業推進の方策を協議するとともにお互いの活動の情報交換を行う。

期 日： 令和6年 4月12日（金） 開催予定

場 所： 札幌市 道立道民活動センター かでる 2・7

参加者： 40名

（3）北海道子連推進研究会事業

道内各市町村の子連の活動や、その構成単位である各町内会などに由来する子ども会活動を今後どのように推進していくかを研究し、理事会への提言、全道の育成研究協議会、各地区での協議会や活動に、助言、指導を行う。（交通費全子連負担）

期 日： 令和6年4月1日～令和8年3月31日（任期2年）

場 所： 札幌市 道立道民活動センター かでる 2・7

参加者は、道子連事務局で委嘱済み

（4）北海道地域子ども会リーダー研修会開催事業

子ども会活動は「子どもの手による子ども会」として子どもたちが自主的に活動できるようになることを目指している。そのためには、グループをまとめるリーダーが必要となり「1単位子ども会に1人のジュニアリーダー」を目標としている。

そこで、全道より募集してリーダーとして必要な知識や実技を学ぶとともに、各地のリーダーたちの情報交流の場となり、お互いの親睦を深めるための研修会を開催する。

同時に北海道子どもキャンプを開催し子どもたちに体験と交流の機会を提供する、と共にリーダーの実践の場とする。

今年度も2会場で開催し、1会場はNPO法人遊び屋本舗との連携事業とする。

期 日： 令和6年8月9日（金）～12日（月祝）

場 所： 道立青少年体験活動支援施設 ネイパル足寄

参加者： リーダー研修 20名

（対象 中学1年生～高校3年生）

： 子どもキャンプ 120名 1市町村最大10名予定

（対象 小学1年生～小学6年生）

期 日： 令和6年9月14日（土）～16日（月祝）

場 所： 道立青少年体験活動支援施設 ネイパル深川

共 催： NPO 法人遊び屋本舗

参加者： リーダー研修 20名

（対象 中学1年生～高校3年生）

： 子どもキャンプ 150名

（対象 小学1年生～小学6年生）

子どもキャンプの申込は遊び屋本舗 SNS で受付（先着順）

（5）研修派遣事業

全国的に新しい知識や技術の情報を得て、道内の活動に活かしていくために全子連等の開催する研修会等に関係者を派遣して対応する。

ア）全国子ども会育成中央会議・研究大会

期 日： 令和6年11月16日（土）～18日（月） 開催予定

場 所： 沖縄県 那覇市

派 遣： 全国表彰受賞者2名及び3～4名

イ）全国ジュニアリーダー研究協議会

期 日： 令和6年9月21日（土）～23日（月祝） 開催予定

場 所： 東京 国立オリンピック記念青少年センター

東京都渋谷区代々木神国町 3-1 03-3467-7201

派 遣： 各市町村より推薦された高校生相当のジュニアリーダー3名
参加費、旅費、交通費などは、全子連より今後提示あり

ウ）北海道・東北地区子ども会推進研究会

期 日： 年間3回程度 時期未定

場 所： 宮城県仙台市（など未定）

派 遣： 推進研究会から4名うち2名はユース（交通費全子連負担）

エ）北海道・東北地区ユースリーダー研究協議会事業

期 日： 令和6年度内 開催未定

場 所： 未定

派 遣： 北海道・東北地区で活動しているユースリーダー年齢相当
2名は推進研究会から2名は推薦（交通費全子連負担）

オ）関東甲信越静地区ジュニアリーダー研修会

期 日： 令和6年8月17日（土）～19日（月）

場 所： 長野県佐久市 長野県立望月少年自然の家

派 遣： ユースリーダー 若干名

2 体験交流等事業

(1) 北海道子どもかるた大会事業

北海道遺産に認定された北海道の伝統文化である「下の句かるた」の保存と普及推進を図りながら、地域におけるお年寄りとのふれあいの場を作り、日頃かるたの練習等をとおして青少年の育成を図る。

日頃の練習の成果を競い合う場として各市町村、各地区において予選を行ってもらい、2月に北海道子どもかるた大会を開催する。

期 日： 令和7年 2月16日（日） 開催予定

場 所： 定山溪温泉 定山溪ビューホテル

参加者： 小学生チーム32 中学生チーム32 合計64チーム予定

(2) 親子ニュースポーツ体験・交流事業

コロナ禍で子どもやその保護者も体力が低下している。けがの少ないニュースポーツを親子で体験することで、体を動かす楽しみを味わい、親子で共通した話題を提供できる事業を展開する。本事業を、各市町村の事業に取り入れてもらえるように、関係者との連携を図り、道内の子どもの体力向上の一助を図る。

期 日： 令和6年 4月～12月 開催予定

場 所： 4地区で開催予定（石狩、渡島、上川、胆振地区）

参加者： 1地区 50名 合計 200名予定

競技種目： ケージボール 指導：エスポラーダ北海道

： ゴールドッチ 指導：北海道フライングディスク協会

： モルック 指導：北海道大学モルックサークル

(3) 親子で取り組む学習活動事業

子どもの本離れ解消のための読書活動推進事業または、
安心安全のための親子防災活動推進事業等を行う。

期 日： 令和6年5月～令和7年2月 開催予定

場 所： 4地区で開催予定（檜山、後志、宗谷、根室地区）

参加者： 1地区 50名 合計 200名予定

3 広報事業

(1) 「8月8日 子ども会の日」の啓発

子ども会活動の意義と必要性を社会や地域住民に知ってもらおうと子ども会活動の象徴日として5月5日の端午の節句と3月3日のひな祭りを足した8月8日

を全子連では「子ども会の日」と定めてそれぞれの地域で啓発活動を行う。

(2) 組織の充実強化

道内 179 市町村中、118 市町村が本会に加入している。見舞金加入者は令和元年 61,465 人が令和 5 年見込みで 36,100 人と大幅に減少しました。子ども会活動の本質を理解していただく活動と、加盟市町村の加入率の向上に力を入れる。

(3) 各地区子ども会活動の運営強化

子ども会活動の普及推進を図り、子ども会活動の未組織地域や未加入団体へ地区子連とともに協力して地域における子ども会活動の充実強化を図る。

(4) 広報活動事業

道子連の事業や子ども会の活動事例、全国的な動きを各地の関係者に伝えるためにホームページを作成して公開するとともに、情報提供を行う。また、新たに SNS の利用を検討し、導入を図る。

(5) 活動事例報告事業

各地区の事業や市町村子ども会の活動事例を報告いただき、ホームページに掲載して公開するとともに、情報提供を行う。

4 顕彰事業

長年にわたり、道内各地で子ども会をとおして、地域の青少年育成活動及び地域づくり活動に携わり大きな成果を上げてきた団体（子ども会、ジュニアリーダー組織、育成組織・指導者組織）や個人（育成者・指導者、青年リーダー）の栄誉をたたえるために、本会の表彰規定に則り顕彰する。

また、本会の表彰を受けた中から全子連及び関係期間・団体等の表彰へ推薦する。

5 その他の事業

(1) 安全対策及び北海道子ども会見舞金事業

ア) 安全教育事業

子ども会活動中における事故に備えて安全思想の普及、安全教育の徹底を図るため資料の作成や地域における研修会等へ指導者の派遣、斡旋を行い安全な活動の推進を図る。

イ) 子ども会見舞金事業

子ども会活動中における事故に備えて北海道子ども会見舞金事業を運営

し、事故が発生した時には規定により見舞金を支給するとともに、安全思想の普及、安全教育の徹底を図る。

ウ) 子ども会安全啓発初級指導者養成講習

子ども会活動中における事故に備え、活動中の事故を無くすことと安全教育の普及を図るため、全国子ども会連合会の養成基準により研修会を開催して、初級指導者の養成を行う。

期 日： 令和6年度内

場 所： 日高地区（事務局 浦河町）

参加者： 40名予定

エ) 全子連共済事業、賠償責任保険事業の委託事業

全子連の各事業に対し委託契約することで、子ども会関係者の安全を担保する。

取り扱いとして、安全共済会、損害賠償責任保険、自転車保険、放課後安心プランがある。

(2) 関係機関、団体との連携

青少年健全育成についての事業を行う関係機関、諸団体との連携を密に保ち、協力して活動を進める。また、現在の国際情勢を考え国際交流事業へも積極的に取り組んでいく。

(3) レクリエーション講習

子ども会活動で展開できるレクリエーションを、子ども会リーダーを対象に講習会の要請が来た際に、道子連青年リーダー組織の「SUNNY」を派遣し、講習会を開催する。

(4) 単位子ども会再生プロジェクト～美田チャレンジ～

単位子ども会の活動は、子どもによる子どものための子ども会が理想であるが実際には熱心な育成者のイベント事業や、地域の活動に組み込まれたものになっている。そこで、単位子ども会の子どもたちに1万円を渡し、活動を考え実行していただく。（全道で10組 各1万円の予算 ～制度設計中～）

(5) 子ども会物語の発信

子どもたちの成長、保護者や地域へ影響を与えたエピソードなどを集めて発信する。

(4) (5) は北海道子ども会推進研究会の提言を受けて事業化するもの。

6 会議の開催

(1) 総 会

第12回総会	期 日	令和6年 6月22日(土)
	場 所	北海道立道民活動センター

(2) 令和6年度正副会長会議

第1回正副会長会議	期 日	令和6年 6月 1日(土)
	場 所	北海道立道民活動センター

第2回正副会長会議	期 日	令和6年11月予定
	場 所	未定

第3回正副会長会議	期 日	令和7年 3月8日(土) 予定
	場 所	北海道立道民活動センター

(3) 理事会

第36回理事会	期 日	令和6年 6月 1日(土)
	場 所	北海道立道民活動センター

第37回理事会	期 日	令和6年11月頃予定
	場 所	未定

第38回理事会	期 日	令和7年 3月8日(土) 予定
	場 所	北海道立道民活動センター

上記3回の定例理事会の他に2回程度の臨時理事会を開催する。

(4) 監査会

令和5年度監査会	期 日	令和6年 5月17日(金) 予定
	場 所	北海道立道民活動センター

(5) 子ども会見舞金審査会

	期 日	毎月 1回 予定
	場 所	北海道立道民活動センター